

本校は 1986 年に、緑豊かな南林間の地に開校し、昨年度、創立 40 周年という節目を迎えることができました。この 40 年の歩みは、日頃より本校の教育活動を温かく支えてくださっております地域の皆様、保護者の皆様、同窓会の皆様をはじめ、多くの方々の支えによって築かれてきたものです。学校を代表して厚くお礼申し上げます。

さて、開校以来、本校は、「自分が変わる、世界が変わる。Touch the World」のスローガンのもと、「国際社会で活躍するグローバル人材を育てたい」という思いを大切にしながら、教育活動を進めてまいりました。

近年、社会はますますグローバル化が進み、人や文化、価値観がはるか国境を越え、繋がる時代となっています。そのような中、高等学校で学ぶ生徒たちには、外国語を通して相手と心を通わせる力や、多様な考え・文化を理解し、互いを尊重する姿勢を身に付けることが求められています。

現在、本校では、英語をはじめとした外国語教育に力を入れるとともに、授業だけでなく、台湾修学旅行や海外姉妹校との交流をはじめ、B & S プログラムやイングリッシュキャンプなど、生徒が実際に言葉を使いながら学ぶ機会の充実に努めています。異なる文化や考え方に直接触れることで、生徒たち一人ひとりが、多くの刺激を受けながら視野を大きく広げ、自らの将来や生き方を考える貴重な経験、学びの場としてくれることを期待しています。

本校は、これからも、こうした教育活動の実践を通して、語学力だけでなく、相手を理解しようとする姿勢、自分の考えを自分の言葉で伝える力、そして多様な人々とともに未来を切り拓いていく力を備えた、世界へ羽ばたく人材の育成に努めてまいります。そして、地域の皆様に愛され、信頼される学校として、次の 50 周年、その先へ向けて、教職員一同、力を合わせて歩んでまいります。